

# エネルギー政策に変更は？

**竹口議員**

**町長**

## 今後も同様に取り組む



〔竹口〕 大山町での自然エネルギーに関する政策に変更はないか。

〔町長〕 現在の制度を中心に今後も取り組む。

〔竹口〕 原子力発電に対する考えは。

〔町長〕 福島原発事故後、安心安全が担保できていない。原



自然エネルギーのシンボル（風力発電）

子力発電全般の見直しと代替エネルギーの取り組みが急がれる。

〔竹口〕 役場での省エネの取り組みは。

〔町長〕 休憩中の消灯、会議資料の削減、

ペレットボイラーの導入、室内照明のLED化など。

〔竹口〕 町内で省エネを推進するのか。

〔町長〕 広報などでも周知し、町民一丸となって取り組みを進めていきたい。

〔竹口〕 太陽光発電

の設置費補助金は、周辺自治体に比べて大山町の補助金額が少ないが、増額する考えは。

〔町長〕 検討する余地はある。

〔竹口〕 日吉津村や伯耆町で太陽光発電を設置すると、補助金で30万円以上得する

定住先の候補として大山町が選ばれにくくなるのでは。

〔町長〕 周辺自治体の状況を調査し、今後の検討課題としたい。

# 避難場所は大丈夫か？

**竹口議員**

**町長**

## 現在のところ問題はない

と考えている。

〔竹口〕 海から近い小中学校で、津波を想定した避難訓練は行われているか。

〔教育委員長〕 旧光徳小学校では行っていたが、現在はいずれの学校でも実施していない。今後、実施する予定の学校は2校ある。津波が予想される地域の学校には、登

下校中の避難などの指導も検討していく必要がある。

〔竹口〕 津波が発生した際、保育所の対応は決められているか。〔教育委員長〕 海岸に最も近い光徳保育所で定めている。東日本大震災の発生をうけて、3月のうちに津波を想定した訓練を行った。

〔竹口〕 想定外の災害が起こった時、どのようにして身を守るべきなのは、今もっとも心配されていることだと思っ

町が指定している避難場所に問題はないか。

〔町長〕 町が指定している避難場所は、地震でマグニチュード7.4、震度6強、津波で沿岸部の最大潮位を1.5mと想定して指定している。現在のところ問題はない



総合防災訓練での本部会議